発　言　通　告　書

令和４年６月21日

松山市議会議長　渡部克彦　殿

松山市議会議員　門田寛子

次のとおり通告します。

発言順位	１２	受領日時	６月　21日　午前　11時　25分	１　枚中　１　枚目
質問等の方式	一問一答方式・一括方式		発言時間	約　40　分
答弁を求める者	・市長　・教育長　・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長 ・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者			

No.	件名	発言の要旨
1	**オーガニック給食について**	(1)国策の「みどりの食料システム戦略」にて、2050年までに有機農地を現在の0.2%から25%まで拡大することについて ①本市として現在の有機農地、そして担い手の方の割合を、どのようにして拡大していくのか。 ②有機農地拡大に伴い地産地消、豊かな食生活、持続的な産業基盤、環境への配慮等が期待されるが、学校給食での使用について、どう考えているのか。 (2)年々、食物アレルギーが増加し、生産において使用された物との因果関係も分かってきた中、子どもたちの健康と能力を引き出すために、オーガニック給食をどのような位置づけで考えているのか。
2	**子どもたちの学校生活について**	(1)子どもたちのマスクについて、中長期的に自然免疫の低下を起こすリスクがあるという報告があるが、本市として、どのような対策があるのか。 (2)子どもたちの黙食について、2年以上続いてきた黙食を、どのように見直し検討するのか。